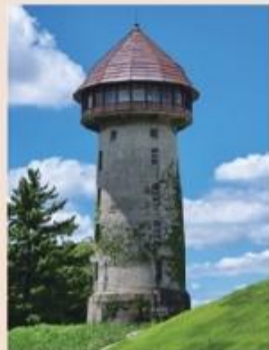


揚輝荘から行く
城山・覚王山の
散歩コース

揚輝荘から

水の歴史資料館方面へ行く



② 東山給水塔

(ひがしやまきゅうすいとう)

日泰寺の北、鉦薬師の東の小高い丘の上にツタのからまったネギボウズのような形をした塔が見える。これは市の水道の給水塔である。

※敷地内の立ち入りはできません。



水の歴史資料館では
おいしい
名古屋の水道水
が飲めます



③ 水の歴史資料館

(みずのれきしりょうかん)

名古屋の上下水道事業の100周年を記念して整備された。上下水道事業の歴史や役割、そして防災について、わかりやすく学ぶことができる。

開館時間 午前9:30～午後4:30
休館日 月曜日(休日の場合は直後の平日) 12/29～1/3
入館料 無料

千種生涯学習センター

水道みち緑道



① 鉦薬師

(なたやくし)

寛文9(1669)年、明国の帰化人で尾張藩祖徳川義直の御用医師を勤めた、張振甫によって建てられた。医王堂ともいう。中には、本尊の薬師如来像のほか円空仏が多数ある。毎月21日に開門される。

④ 日泰寺奉安塔

(にったいじほうあんとう)

高さ15mのガンダーラ様式の花崗岩仏塔で、仏舍利が安置されている。県指定の文化財である。

揚輝荘(ようきそう)



開館時間 午前9:30～午後4:30
休館日 月曜日(休日の場合は直後の平日) 12/29～1/3
入場料 北園 無料
南園(聴松閣) 一般300円(各種割引あり) 中学生以下無料

大正から昭和初期にかけて松坂屋初代社長である伊藤次郎左衛門祐民氏の別邸として、約一万坪の敷地に30数棟の様々な建造物が建ち、各界の要人や文化人の社交の場となった。現在は、地階に壁画のある山荘風建物「聴松閣」や尾張徳川家ゆかりの座敷に洋室等を合築した「伴華楼」、池泉回遊式の庭園などが残っている。平成19年に名古屋市に寄贈され、翌年に5棟の建物が名古屋市指定有形文化財に指定された。

揚輝荘から巡るお散歩クイズラリー

揚輝荘の周辺にある歴史建築物などを散策して、クイズを解いて楽しみましょう。

クイズ正解者の中から、抽選で3名の方に「揚輝荘ピンバッジ」を進呈します。

3択クイズ（裏面の散歩コースの施設を巡って、答えを見つけましょう）

- A** ① 鉦薬師の堂内には、鉦彫りで有名な [1：円空、2：光友、3：張振甫] 作と伝えられる像が安置してある。
- B** ② 千種生涯学習センターの土地に昔あった振甫プールは、[1：昭和8年、2：昭和18年、3：昭和28年] に開場した。
- C** ④ 日泰寺は、[1：明治17年、2：明治27年、3：明治37年] に創建された。

（ヒント：建物付近の史跡名勝標札（名古屋市教育委員会）や、千種生涯学習センターの館内パネルをご覧ください。）

応募方法：

応募期間：令和6年7月23日（火）～9月10日（火）

応募方法：二次元コードより、クイズの回答等をご入力ください。

当選者の方には、後日ご連絡いたします。



裏面の追加情報

◎ 千種生涯学習センター

生涯学習センターは、生涯学習の拠点として、また市民交流や地域活動の場として市民のみなさんが気軽に利用できる施設です。

千種生涯学習センターは、振甫プール（名古屋市初の市営プール、「前畑がんばれ！」で有名な前畑秀子さんが200m平泳ぎの世界記録をこのプールでマーク）の跡地に建っています。

館内には、振甫プールの歴史を伝えるパネルが展示されています。

7月～11月の第4月曜日は NESPADAY（ネスパデー）で通常は休館日のところ、午前・午後は開館しています。



※クイズラリーに関するお問い合わせ先：揚輝荘管理事務所 (052)759-4450